

【1981年1月～12月】 『北海道自治研究』の主な内容

月	号	主な内容
1	144	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 民主主義の経済的条件 矢島 武 ○ 平和・民主主義と地方自治 横山桂次 ○ 座談会 いま道政が問われているもの 岩崎守男+小田原要四蔵+保格博夫+吉野之雄 ○ 資料紹介 京都市の空かん条例案（中間報告） ○ 忙中一筆 一家に一冊の憲法を 小嶋義雄 ○ 旅 省エネルギーの思想 中山久夫 ○ 散策路 塗り師 ○ 散射韻 良心のマントだけは飛ばされまい ○ 亜寒帯 ▼朝はだんだん見えてくる▼使われなくなった足▼民主主義ってなんだ▼除雪事情 ○ 北海道の動き <1980・11・1～30>
2	145	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 辛酉と申酉 新川士郎 ○ 1981年度予算と国民生活－「生活の質」の追求はどこへゆく－ 関谷風子 ○ 資料 ・ 自治省財政課長内翰（1981年度） ・ 昭和56年度地方財政計画 ○ 中国から日本を考える（上） 十亀昭雄 ○ 忙中一筆 議員の若返り 五十嵐広三 ○ 旅 広場 中山久夫 ○ 散策路 江差町と江差追分 ○ 散射韻 白夜の時代に…… ○ 亜寒帯 ▼「適正規模主義」のすすめ▼女性の社会的地位をめぐる▼教育を荒廃させたもの▼たかが100円と言うけれど ○ 北海道の動き <1980・12・1～31>
3	146	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 地方の時代について 吉村 博 ○ 81年度政府予算・地方財政計画の問題点 渡辺精一 ○ 54年度北海道の資金循環分析 松本祐光 ○ 資料 地質学的観点からみた下川鉱山における高レベル放射性廃棄物地層処分の危険性について（上） 生越 忠 ○ 忙中一筆 短歌と労働運動と 加茂繁雄 ○ 旅 スペイン人とスペイン人氣質（1） 中山久夫 ○ 散策路 街は造られる ○ 散射韻 校内暴力が問いかけるもの ○ 亜寒帯 ▼ふるさとの冬をたのしく▼「制服」統制に毅然たれ▼「北方領土」談義▼商軍共同祭 ○ 北海道の動き <1981・1・1～31>
4	147	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 “無実の死刑囚の心境だ” 松井安信 ○ 第二臨調に臨む基本的考え方 丸山康雄 ○ 行政改革の方向と第二臨調の課題 山内敏雄 ○ 資料 ・ 臨時行政調査会と行政改革の方向 臨時行政調査会準備室 ・ 昭和55年以降の行政改革計画（その1）の実施について（1979年12月28日閣議決定） ・ 昭和55年以降の行政改革計画（その2）の実施について（1979年12月29日閣議決定） ・ 行政改革の断行を臨む ・ 行政改革について（1979年9月） ・ 国民の目に見える行政を ○ 資料 地質学的観点からみた下川鉱山における高レベル放射性廃棄物地層処分の危険性について（中） 生越 忠 ○ 忙中一筆 日本農業と相次ぐ財界提言 安井吉典 ○ 旅 スペイン人とスペイン人氣質（2） 中山久夫 ○ 散策路 木を愛する友へ ○ 散射韻 閉じ込める言葉を撃て ○ 亜寒帯 ▼大きな忘れもの▼朝三暮四▼自治体病院の拡充で安心できる医療を▼誇大妄想 ○ 北海道の動き <1981・2・1～28>
5	148	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 改憲と護憲 久田栄正 ○ インタビュー どこへ行く第二臨調－赤木須留喜都立大教授に聞く－ ○ 中国から日本を考える（中） 十亀昭雄 ○ 資料 地質学的観点からみた下川鉱山における高レベル放射性廃棄物地層処分の危険性について（下） 生越 忠 ○ 忙中一筆 東京チョンガー 島田たくろう ○ 旅 自然保護 中山久夫 ○ 亜寒帯 ▼北海道の真の自立とは？▼シュン闊雑感▼追悼“明治先覚者の生涯”▼裸の王様 ○ 北海道の動き <1981・3・1～31>
6	149	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 観光政策の見直し 池島信吉 ○ 研究会討議 行政改革を考える ○ 資料（臨調関係）

		<ul style="list-style-type: none"> ・ 行政改革の基本的調査審議事項及び当面の緊急課題について ・ 行政改革に関する意見（1981年5月） ○ 資料 地方自治法改正の動きについて ○ 北海道におけるエサ米実験活動について ○ シリーズ特集 革新自治体再生への提言（11） 地域活動と労働組合 ○ 旅 橋 ○ 散射韻 取材する側の論理 ○ 亜寒帯 ▼書くこと・学ぶこと▼道新よ驕るなかれ▼不公平委員会（？）▼新日本海時代 ○ 北海道の動き <1981・4・1～30> 	臨時行政調査会 地方六団体 辻山幸宣 加茂繁雄 加茂 斉 中山久夫
7 8	150 151	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 「日米同盟」について ○ 特集 第19年次自治研全道集会 ・ 基調講演 第二次臨調第一次答申と行政改革 ・ 基調講演 北海道の政治現状と自治体改革闘争 ・ 特別報告 臨調第一次答申と自治体運動の課題 ・ 分科会記録 第一分科会・地方自治確立にむけて ○ 資料（臨調関係） ・ 行政改革に関する第一次答申 ・ 「行政改革に関する第一次答申」についての見解 ・ 第一専門部会中間報告に対する意見 ・ 第一特別部会報告に対する意見 ・ 第二特別部会報告に対する意見 ・ 地方行財政と行政改革のあり方についての意見 ○ 身体障害者を考慮した公共的建築物の整備と行政の役割－福祉のまちづくりのための一試論－（上） ○ 旅 街並み ○ 散射韻 北方領土ヒステリー ○ 亜寒帯 ▼わだつみの像▼民間の活力とは……▼二百年目の天明飢饉▼運動の法則 ○ 北海道の動き <1981・5・1～6・30> 	八町憲一 加藤芳太郎 十亀昭雄 田中義孝 臨時行政調査会 丸山康雄 丸山康雄 丸山康雄 丸山康雄 第18次地方制度調査会 頼成爲住 中山久夫
9	152	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 いつか来たこの道－教科書問題－ ○ 中国から日本を考える（下） ○ 身体障害者を考慮した公共的建築物の整備と行政の役割－福祉のまちづくりのための一試論－（下） ○ 黒曜石のような人々 ○ 資料（臨調関係） ・ 行財政改革に関する当面の基本方針（1981年8月25日閣議決定） ・ 行財政改革に関する一括法案の作成等について（1981年8月25日閣議決定） ・ 「行財政改革に関する当面の基本方針」の具体的推進について（1981年8月25日行政改革本部決定） ・ 「行財政改革に関する当面の基本方針」の具体的推進について（1981年8月25日事務次官等会議申合せ） ○ 資料 情報公開制度に関する調査研究報告書 ○ 旅 ことばと会話 ○ 散射韻 主婦たちの戦争体験集 ○ 亜寒帯 ▼戦没者に－▼持久戦に備えて▼田園まさに荒れなんとす然るに……▼災害は忘れた頃に？ ○ 北海道の動き <1981・7・1～31> 	西 勇 十亀昭雄 頼成爲住 徳戸はさ美 神奈川県情報公開準備委員会 中山久夫
10	153	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 政治における責任 ○ 地域経済を考える－地域開発政策の展開と地方都市－ ○ 行政改革と地方財政 ○ B & G 地域海洋センター誘致反対運動 ○ 資料（臨調関係） 基本答申の検討にあたって（論点メモ） ○ 研究所調査会紹介（3） 赤平政治経済研究所 ○ 散射韻 ああ、名古屋“誤輪” ○ 亜寒帯 ▼稲垣浩「手をつなぐ子ら」▼肥り過ぎ考▼えらい“職員さん”▼旧内務省の復活 ○ 北海道の動き <1981・8・1～31> 	十亀昭雄 伊藤喜栄 渡辺精一 神田和夫 丸山康雄
11	154	<ul style="list-style-type: none"> ○ 鋭角鈍角 デンマークに思う ○ 提案13号前後（その2） ○ 地方自治と行政改革 ○ 資料 行政改革に関する意見（1981年10月） ○ 市立病院準用再建反対のたたかい ○ 財政再建闘争と自治体労働者の任務 ○ 北海道の動き <1981・9・1～30> 	川村 琢 赤木須留喜 室井 力 地方六団体 江別市職労 自治労福岡県本部水巻町職労
12	155	<ul style="list-style-type: none"> ○ 特集 農業問題 ・ 座談会 北海道農業の可能性を探る－農民意識調査の結果は何を物語るか－ ・ 資料 北海道の農民意識調査結果 ・ 北海道の農民意識の若干の特徴 ○ 資料 ・ 国の地方行政の改革について（1981年10月） ・ 地方行財政制度のあり方についての小委員会報告（1981年11月24日） 	太田原高昭＋加茂繁雄＋黒川博義＋十亀昭雄＋溝和成 道政調査会 太田原高昭 関西経済連合会 第18次地方制度調査会

- 散射韻　　あまりに悲しい炭鉱労働者
- 亜寒帯
 ▼「自由民権百年」に▼天災？人災？▼住宅問題西東▼行政優位の最高裁判決
- 北海道の動き　<1981・10・1～31>